

Course number		U-LAS70 10001 SJ50					
Course title (and course title in English)		ILASセミナー :IoTとセキュリティ入門 ILAS Seminar :Introduction to IoT and Security		Instructor's name, job title, and department of affiliation	Institute for Information Management and Communication Professor,NAKAMURA MOTONORI Institute for Information Management and Communication Professor,MORIMURA YOSHITAKA		
Group		Seminars in Liberal Arts and Sciences		Number of credits	2	Number of weekly time blocks	1
Class style		seminar (Face-to-face course)	Year/semesters	2025・First semester		Quota (Freshman)	10 (10)
Target year		1st year students	Eligible students	For all majors		Days and periods	Thu.5
Classroom		(Main Campus)				Language of instruction	Japanese
Keyword		情報セキュリティ / インターネット / IoT / プログラミング					
[Overview and purpose of the course]							
インターネットは社会にとって必須のものとなっている。今後は、あらゆる物がインターネットに繋がるいわゆるIoT(Internet of Things)社会が到来すると言われている。一方で、あらゆる人や物がインターネットに繋がり様々な情報がインターネット上で流通する社会では、社会的な脅威から人や物を守る情報セキュリティの重要性は更に高まっている。この授業では、座学と実習を通じて、インターネットを支える情報セキュリティ技術と、インターネットのさらなる発展形であるIoT技術について基本となる概念を学ぶ。							
[Course objectives]							
インターネット・セキュリティ・IoTの基礎となる概念を身に付け、また小型コンピュータであるRasberry Piを使って簡単なIoTアプリケーションが構築ができるようになる。							
[Course schedule and contents]							
以下の内容について学習・実習を行う。授業はフィードバックを含め全15回で行われる。							
1) ガイダンス 2) インターネットの基礎 3) セキュリティの基礎 4) IoTの基礎 5) セキュリティとIoTの実社会での応用（他大学、研究所、企業などからのゲスト講師有り） 6) Rasberry Piを使ったIoTアプリケーション構築実習 7) 総括							
1)～4), 7)についてそれぞれ1~2回、5)について 4~5回、6)について 3~4回を想定している。							
[Course requirements]							
授業で使うのでPCを持参すること（Windows/Macどちらでも可）。また、授業時間外にもPCやインターネットが利用できる環境があることが望ましい。							
[Evaluation methods and policy]							
出席と積極的な参加:20%							
ゲスト講師の講義に対する感想レポートの提出:30%							
Continue to ILASセミナー :IoTとセキュリティ入門(2)							

ILASセミナー : IoTとセキュリティ入門(2)

Raspberry Piへの取り組み:20%
計画や成果の発表と発表資料の提出:30%

[Textbooks]

Not used

[References, etc.]

(References, etc.)

Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

Raspberry Piを使ったアプリケーション構築実習は授業時間外（予習・復習の時間）にも行う必要がある。

[Other information (office hours, etc.)]

本科目は授業時に古村隆明特命准教授の協力を得て実施される。
特定のオフィスアワーは設けないが、電子メールでの問い合わせなどは随時受け付ける。